

発行日 昭和40年8月31日

むつ市政だより

昭和40年8月 第7号

発行所 むつ市総務課広報文書係

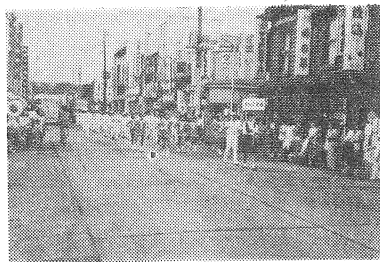


おもな内容

- 市民体育大会……………①
- 交通安全……………③
- 選挙人名簿の調製について…④
- むつ市の89年度決算…………④
- 保険のはなし……………⑤
- 結核予防と高血圧……………⑥
- 国民年金について……………⑧

盛会だつた市民体育大会

婦人会 P T A 婦人部の舞踊なども



第五回むつ市民体育大会は去る八月一日、田名部高校を主な会場に約千人の参加を得て盛大に開かれました。小学校の部では、第一田名部小学校が始めての優勝をなしとげ、中学校では各種目まんべんなく得点した田名部中学校が、一般では海上自衛隊がそれぞれ優勝しました。

総合成績

- 小学校の部
 第一部 優勝 第一田名部小学校 一〇二点
 二位 大湊小学校 九〇点
 三位 第二田名部小学校 八八点
 第二部 優勝 第三田名部小学校 一〇一点
 二位 奥内小学校 七八点
 三位 関根小学校 五九点
 第三部 優勝 中野沢小学校 九四点
 二位 角達小学校 六四点
 三位 金谷沢小学校

中学校の部

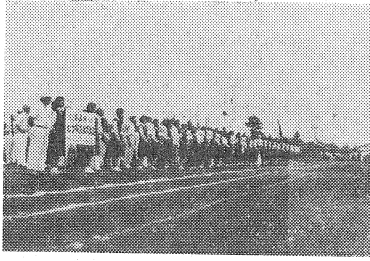
- 優勝 田名部中学校 一五点
 二位 むつ中学校 一三点
 三位 大平中学校 一一、五点
 一般の部
 優勝 海上自衛隊 一八、五点
 二位 航空自衛隊 一〇点

- 三位 第二田名部小学校 八点
 四位 大平小学校学区、第三田名部中学校学区 七点
 各種目競技の結果
 陸上競技
 小学校の部は総合成績を参照のこと
 中学校の部は①大平中学校②むつ中学校③第三田名部中学校④大湊中学校⑤田名部中学校、第二田名部中学校

- 一般の部は①大平小学校学区②海上自衛隊③第三田名部中学校④大湊小学校⑤第一田名部小学校⑥城ヶ沢角達小学校⑦第二田小、第三田小、第二田中、航空自衛隊、むつ市役所
 × × × × ×
 小学校の部
 ※小学校は一部大規模校、二部中規模校、三部小規模校に分けて競技を行なっている。この記録は、男女とも一部から三部の順に決勝で一位になった者を表わしている。
 ※一〇〇米(〇印は新記録)

一年

- 矢部幸一 一七、五秒(二小)
 工藤昭二 一八、四(城小)
 浜中秀美 二〇、〇(中野沢小)
 沖田玲子 一八、四(二小)
 坂本秀子 一八、五(三小)
 浜村貞子



- 二年 (二〇、〇(中野沢小))
 布施大彦 一七、五(大湊小)
 ○吉井鉄児 一七、〇(烏沢小)
 工藤正市 一七、七(中野沢小)
 真壁春枝 一八、〇(大湊小)
 ○吉井美代子 一七、二(烏沢小)
 松木智子 一八、〇(中野沢小)
 三年
 古谷博明 一六、八(二小)
 成田秀雄 一七、〇(奥内小)
 松山 豊 一七、〇(角達小)

四年

- 熊谷 一五、九(二小)
 西村秀一 一六、一(奥内小)
 浜中茂美 一七、〇(中野沢小)
 小枝みつ 一六、八(二小)
 毛内久子 一六、一(三小)
 工藤美智子 一七、二(中野沢小)

- 五年
 栗橋光子 一六、〇(二小)
 新谷妙子 一五、九(奥内小)
 浜村玲子 一六、七(中野沢小)
 六年
 駄賃場裕子 一五、六(大湊小)
 中村 一五、八(三小)
 中島きり子 一六、六(中野沢小)
 ※二〇〇米
 五年
 ○八戸秀次 三一、九(二小)
 小山内明徳 三二、九(奥小)
 野口東八 三三、九(中野沢小)

- 六年
 石田秋男 三〇、八(二小)
 気仙幸男 三二、〇(関小)
 浜田善美喜 三四、五(中野沢)
 ※進級リレー(八〇〇米、男子)

千葉よしゑ

- 一七、〇(大湊小)
 尾崎久美子 一七、〇(角達小)
 工藤良子 一七、四(三小)

第一田名部小

二分一三秒〇

関根小学校

二分一八秒八

中野沢小学校

二分一九秒六

(六〇〇米女子)

第一田名部小

一分四五秒八

第三田名部小

一分四四秒〇

中野沢小学校

一分五〇秒六

※男子八〇〇米リレー

第二田名部小

二分六秒八

関根小学校

二分八秒八

角違小学校二分一四秒四

※女子四〇〇米リレー

大湊小学校 一分三秒〇

第三田名部小 一分三秒四

○中学校の部

※二〇〇米

(一位と二位を記入)

久保章一

二六秒六(むっ中)

工藤和貴

二六、九(大平中)

※四〇〇米

佐藤純一

一分〇秒八(大平中)

折館民二

一分一秒六(三中)

※八〇〇米

赤田比等史

二分一九秒一(大平中)

村井昌平

二分二一秒二(むっ中)

※二〇〇米

岩木亮一

六分三四秒六(大平中)

藤丙千代松

六分三五秒七(三中)

※一〇〇米

大間富美子

一四秒五(大平)

杉山 一五、三(〃)

※進級リレー

大平中学校 二分六秒八

むっ市学校 二分九秒五

※八〇〇米リレー

大平中学校一分四七秒四

むっ中学校一分四九秒四

※四〇〇米リレー

大平中学校 六八秒六

むっ中学校 一分一秒六

○一般の部

※一〇〇米

▽二五〇二九才

村田 勝

一二、〇(大湊小)

津花光雄

一二、六(大平小)

▽三〇〇三四才

川口 巖

一二、四(三中)

辻 明男

一二、九(二小)

▽三五〇三九才

強口守男

▽五〇以上

大場登志雄 (海自)

布施恒雄 (大平小)

※二〇〇米

▽二〇才未満

新谷正孝

二六秒二(大平)

四ツ谷三郎

二七秒二(二小)

▽二〇〇二四才

村田 勝

二五秒二(大湊)

松井 優

二六秒〇(大平)

▽女子

佐々木博子

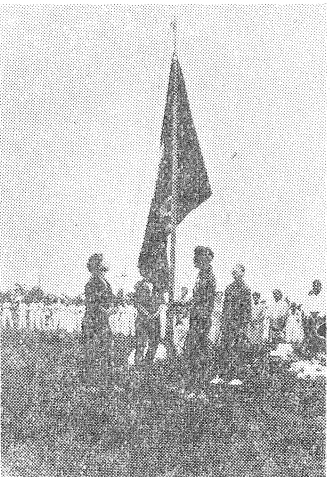
三二、五(大平)

浜田むつ子

三二、五(城ヶ沢)

※四〇〇米

杉本哲夫



※女子四〇〇米リレー

大平小学区 一分〇秒六

城ヶ沢小学区 一分八秒五

※少年リレー

大湊小学区 五六秒五

海上自衛隊 五七秒〇

※混合リレー

大平小学区一分二四秒六

海上自衛隊一分二六秒二

※年代別リレー

海上自衛隊一分一六秒九

大湊小学区一分一九秒九

◇バレーボール競技

○中学校男子の部

優勝 田名部中学校

二位 大平中学校

○中学校女子の部

優勝 田名部中学校A

二位 田名部中学校B

○一般の部

優勝 海上自衛隊

二位 航空自衛隊

◇卓球競技

○中学校団体戦

優勝 大湊中学校

二位 田名部中学校

○個人戦 男子

優勝 大畑進(大湊中)

二位 伊世憲三(大平中)

○個人戦 女子

優勝 森 正美(大湊中)

二位 細川静子(大平中)

○一般の部団体戦

優勝 第二田名部小学区

二位 むっ市役所

○個人戦二九才以下

優勝 佐藤 進(二小)

二位 工藤一郎(市役所)

○三十才台

優勝 船場保夫(二小)

二位 大場昭治(二小)

○四十才台

優勝 祐川吉美(大湊小)

二位 石井重雄(二小)

○女子

優勝 中西ふく(二小)

二位 大畑富枝(大湊小)

◇ソフトボール競技

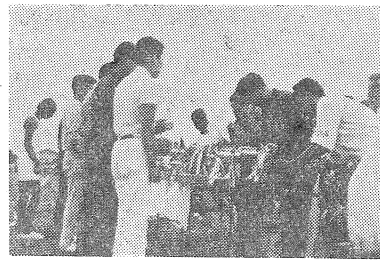
二回戦

航空A11-3第三田小

三中 11-7 城ヶ沢小
海上百 4X-1 3 市役所
航空 B 7X-1 6 大平小 B
準決勝

三中 7-3 航空 A
海上百 1 航空 B
決勝

海上百 4-0 第三田中
◇バスケットボール競技
○中学校の部
優勝 第三田名部中学校
二位 田名部中学校



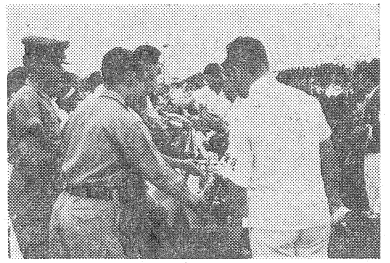
○一般の部
優勝 太田工務店
二位 むつ信用組合
◇剣道競技
○高校団体戦
優勝 田名部高校

二位 大湊高校一勝一敗
三位 むつ工業高校
○勝二敗

○高校個人戦
決勝
○谷地中 コーメ緒方
(大高) (田高)

○一般団体戦
優勝 柳浦チーム
二位 海目通信隊
○一般個人戦有段者
決勝
佐藤恒(海)メー出町(柳浦)
佐藤孝(海)コメー生田(海)
◇バトミントン
○団体戦
小川町 3-2 柳町

○個人戦一部
村口勇 2-0 新豆博仁

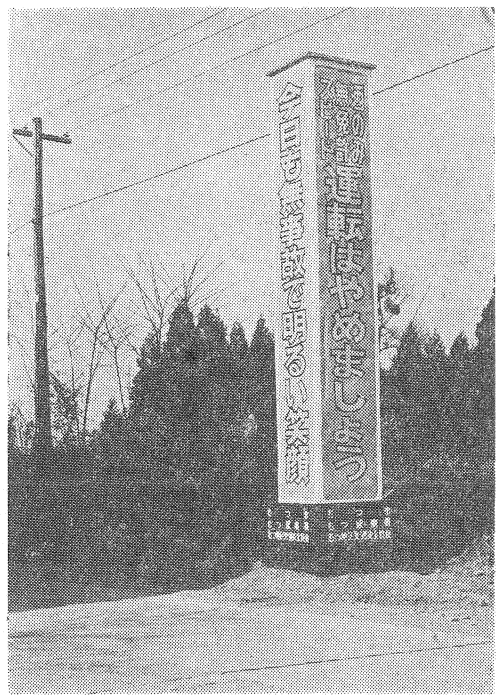


○個人戦二部
山本喜義 2-0 畑山茂雄
○個人戦女子
杉山幸子 2-0 吉川明枝
◇庭球競技
○中学校の部
決勝
むつ中 3-2 田名部中
○一般青年の部
○野坂、太田組

交通安全

酒のみ、無免許、スピード
運転はやめましょう。
新聞、ラジオで毎日交通事
故が知らされ尊い人命がそ
の都度失われております。
「交通戦争」なんという嫌
な言葉でしょう。人の命を
うばう戦争はもうごめんだ

とだれでも思います。その
いやな戦争にかわつて交通
事故で尊い人の命が失われ
ていく、全く交通戦争です
この事故は防げないもので
しようかノ防げます。運転
者のみなさんがつねに安全
運転の心がけと歩行者の一



×田中 富樫組

4-1
○一般壮年の部
村田、田村組(二勝○敗)
○高校男子
二瓶秀世、東谷豊組が優
勝

○高校女子
能代谷 中村
4-1

×鈴木 鳴海組

◇相撲競技
○団体戦
優勝 海上自衛隊
二位 近川部落
○個人戦一部
優勝 米沼政夫(海目)
二位 横山邦彦(海目)
○個人戦二部
優勝 木村一男(近川)
二位 川原 清(近川)

一人が正しい交通規則を
守れば嫌な交通戦争を防げ
ます。
なお秋の交通安全運動が九
月二十五日から十月四日ま
で行われます。交通三悪の
追放に協力しましょう。

踏切道の通行 禁止のお知らせ

最近農道の踏切でよく自動
車事故が多くなりました。
市内にも鉄道と農道の交叉
(踏切)がたくさんありま
すがそのうち道路交通法で
自動車の通れない踏切があ
ります。(ただし自動二輪
車小型特殊自動車は除く)
自動車運転者のみなさん充
分ご注意ください。

○自動車を通れない踏切
奥内字近川大湊線第二近川
踏切
奥内字近川浜平大湊線浅沢
踏切
田名部字赤川大湊線大曲踏
切
中野沢字小川大湊線中野沢
踏切
田名部字下平大畑線榊山踏
切
関根字名子大畑線天竜村踏
切

第一表 昭和39年度一般会計決算表

科 目	才 入		(単位千円)			
	予算額	収入済額	収入未済額	収入歩合	予算構成比	収入構成比
市 税	145,884	147,101	△1,767	101.2	24.0	27.2
国有提供	8,418	8,418	0	100.0	0.5	0.6
地方交付税	177,886	177,886	0	100.0	29.8	32.8
分担金及び負担金	2,052	2,008	44	97.5	0.3	0.4
使用料及び手数料	8,278	9,087	△764	109.2	1.4	1.7
国庫支出金	184,848	180,254	4,589	96.6	22.8	24.1
県支出金	14,111	13,867	744	94.7	2.3	2.5
財産収入	17,982	12,846	5,686	68.7	3.0	2.8
寄附金	1,591	1,688	△42	102.6	0.3	0.3
繰入金	6,719	6,719	0	100.0	1.2	1.2
諸収入債	51,421	18,224	33,177	35.5	8.5	3.4
計	604,680	540,063	64,617	89.3	100.0	100.0

昭和三十九年度、市の一般会計及び特別会計才入才出の、決算計数がこのほど、まとまり七月三十一日公表告示になりました。一般会計では、五億六千四百九十七万六千円、国保特別会計は七千九百九十二万五千円となります。次にその才入才出項別を記してみます。

決算額五億六千四百万円 三十九年度一般会計

選挙人名簿の調製について

毎年、九月十五日現在で基本選挙人名簿がつくられます。むつ市では住民登録より資格者を調査して選挙人名簿をつくらせていますので新しく転入された方や、最近住所を移された方は住民登録の転入届、転居届をお忘れなく済ませて下さい。この基本選挙人名簿には昭和四十年六月十六日以前より引き続きむつ市に住所を有する方で、昭和二十一年十二月三十一日以前に生まれた方が登録されます。こうしてつくられた名簿はその年の十二月二十日よ

り効力を発し、次年の十二月十九日までの選挙に使用されます。

この名簿に登録されなかった方で、新に有資格者となられた方は市役所窓口でいつでも補充選挙人名簿の登録の申請ができますから転入届と同時に選挙の方の手続きも済ませて下さい。

全世界帯総参加 と会費納入についてお願い

七月二十五日発行の速報市政だよりで、むつ市社会福祉協議会のしくみについてお知らせいたしました。今年度の会費(一世帯当り一〇円)の納入につきまして、は近いうちに各町内の係の方がお願いにお伺いいたします。

むつ市社会福祉協議会

科 目	才 出		このため翌年度才入繰上充用金で才入不足を補填した			
	予算額	支出済額	予算残額	支出歩合	予算構成比	支出構成比
議 会	14,848	14,629	214	98.6	2.5	2.6
総務 会費	77,162	75,678	1,489	98.1	12.8	13.4
民生 費	143,427	140,859	2,568	98.2	23.7	24.9
衛生 費	14,676	14,379	297	95.0	2.4	2.5
労働 費	11,484	10,848	586	94.9	1.9	1.9
林 産 費	25,347	24,948	399	98.4	4.2	4.4
木工 費	11,951	11,921	30	99.7	2.0	2.1
土木 費	73,597	70,850	2,747	96.3	12.2	12.5
消防 費	27,628	26,874	749	97.3	4.6	4.8
教育 費	119,338	108,929	15,404	87.1	19.7	18.4
公債 費	31,837	31,671	166	99.5	5.8	5.6
支 出 金	4,817	4,816	1	100.0	0.3	0.9
予 備 費	588	0	588	—	—	—
才入欠かん補てん金	48,095	38,579	14,516	69.8	7.9	6.0
計	68,095	564,976	39,704	93.4	100.0	100.0

才入才出差引不足額 24,918千円

昭和39年度国保会計決算表

科 目	才 入		収入			
	予算現額	収入済額	収入未済額	収入歩合	予算構成比	収入構成比
保 險 税	27,264	20,726	6,588	76.0	87.8	83.8
使用料及び手数料	60	86	△26	143.3	0.1	0.1
国 庫 支 出 金	42,024	87,996	4,28	90.4	58.2	62.1
県 支 出 金	51	51	-	100.0	-	-
繰 入 金	2,450	2,047	403	83.6	3.4	3.5
諸 収 入 金	251	266	△15	106.0	0.3	0.4
繰 越 金	55	55	-	100.0	0.1	0.1
計	72,155	61,230	10,925	84.9	100.0	100.0

科 目	才 出		支出			
	予算現額	支出済額	予算残額	支出歩合	予算構成比	支出構成比
総 務 費	4,516	4,885	131	97.1	6.3	6.1
保 險 給 付 費	62,911	62,911	0	100.0	87.2	87.5
保 險 施 設 費	2,940	2,465	75	97.0	3.5	3.4
公 債 費	293	286	7	97.6	0.4	0.4
諸 支 出 金	1,895	1,878	17	99.1	2.6	2.6
予 備 費	-	-	-	-	-	-
計	12,155	71,925	230	99.7	100.0	100.0

第二表

才 入

才 出

このため翌年度才入繰上充用金で才入不足を補填した。
才入才出差引不足額 △一〇、六九五千円

保険のはなし

皆さんのところへはすでに国民健康保険税の納税令書が届き、昨年と比較して相当に高額になったことに驚かれたことと存じます。市といたしましては、このような税の引上げは行いたくないと常に考えているところでありましたが、最近の「医療費の引上げ」と被保険者の皆さんへの「受診の回数増」による経費の増加は今までの税ではとても間に合わなくなってきたのであります。

今年の一月に九、五%の医療費の引上げが行われたことは御承知のことと存じますが、その一例として初診料と入院料は次のように

- 引上げが行われました。
 - ◎初診料
 - 現行額 引上率
 - 六〇円二四〇円四、〇倍
 - 病院
 - 二二〇円三九〇円一、八倍
 - 歯科 二二〇円二九〇円一、四倍
 - ◎入院料
 - 現行額 引上率
 - 六二五円八三九円一、三倍
 - 開業医 六二五円八三九円一、三倍
 - 病院 七七七円
 - 一、〇〇〇円一、三倍
- この外に昭和三十九年から次のようにいろいろ統計を行ってまいりました。

- ◎世帯主の負担を
- 五割から七割に引下げ
- これは被保険者の家庭に赤ちやんが生まれた時は、市からお祝いとして給付するものです。
- ◎世帯主は、病院にかかった費用の三割負担をすればよいことにいたしました
- 実際は、このような改定を行った時に、税の引上げを行うのが自然でありましたが、市民の負担増を考慮して、今まで税の引上げは行いませんでした。
- 年間、市で負担する病院への支払いは、三十七年か

- 一、〇〇〇円を
- 二、〇〇〇円に
- 昭和三十七年
- 三、四五三万円
- ◎昭和三十八年
- 四、四二六万円
- ◎昭和三十九年
- 六、一六四万円
- ◎昭和四十年
- 八、七〇〇万円
- (推定)
- 昭和三十七年
- 昭和三十八年
- 昭和三十九年
- 昭和四十年は、実に昭和三十七年の約三倍の支払いをしなければならぬだろうと推定されます。
- このため、三月定例議会に於て
- 一、九四倍の税の引上げを行つたのであります。
- ◎国民健康保険は「税」だけで運営されているのではありません
- 昭和三十九年度の予算の内容は次のようになります。
- 1 収入
- 税 四、三〇〇万円
- 予算の四五%
- 国の補助金 五、三〇〇万円
- 五四%
- その他 一%
- 従つて、国からは半分以上の補助金が交付されており、残りの不足分は税でまかなつていかねばならぬわけではあります。
- 従つて、国民健康保険税がきちんと納つてこないと国民健康保険事業が経営困難になつてまいります。
- 県内八市の昭和三十九年度国民健康保険税の納付率は、次のようになっておりますが、むつ市が一番低いことはまことに残念なこと

ではありません。

◎納付率

- 青森市 八七%
- 弘前市 九八%
- 八戸市 九〇%
- 五所川原市 九三%
- 黒石市 九四%
- 十和田市 九四%
- 三沢市 八七%
- むつ市 八二%

◎国民健康保険は市民の健康を守っている制度です。今日の日本で、社会保障制度が全般にゆきわたっている際、この国民健康保険制度が欠けたらどうなりましょう。

国民健康保険は、私達の生活を支える大事な制度です。この制度を経営困難に落し入れることは、すべて市民の不幸につながる事になります。

◎家族全員

三割負担で病院へ市では、税の引上げを行い

ましたが、反面、市民の皆さんに引上げにふさわしい還元をしなければならぬのは当然であります。

三月定例議会に於て、議会の承認を得て次のことを実施することになりました。

◎療養給付の改訂

今まで病院にかかった場合、世帯主七割、家族五割の負担でしたが

世帯七割
家族七割(旧五割)
とし、全家族が三割負担すればよくなりました。
☆七割給付は四十一年一月から実施

結核予防と高血圧

「我が国の結核患者は五十人に一人の割合となつている」といわれ、そのなかで、昭和二十八年までは全国一位であつた青森県の結核も、医薬の進歩普及と施策の努力が実つて、昭和三十七年には全国十六位まで低下しております。

むつ市の四十五、三となつて残念ながら、第二位の高率を示し

この三十七年の状況を県内八市別にみてもみずと死亡率は五所川原市の四十八、二に次いで

また患者数は七八五名で罹患率は本県での最高を記録し、保健衛生上、極めて大きな問題になつております
一方昭和三十九年中における市民の二三三名あつた死因別は

- 脳溢血 六十一名
- 悪性腫瘍 三十六名

結核 二十六名

と分類されております。

(むつ保健所よりの資料
第二表) (次頁)

市では本年も結核予防法による定期健康診断を七月六日より各町内部落の随所に入つて県のレントゲンカー「おうぞら号」で実施いたしておりますが皆さん方の受診状況は

七月二十一日現在で

- レントゲン撮影 二、二八九名
- ツペリクリン反応 八三七名

レントゲン
ツペリクリン

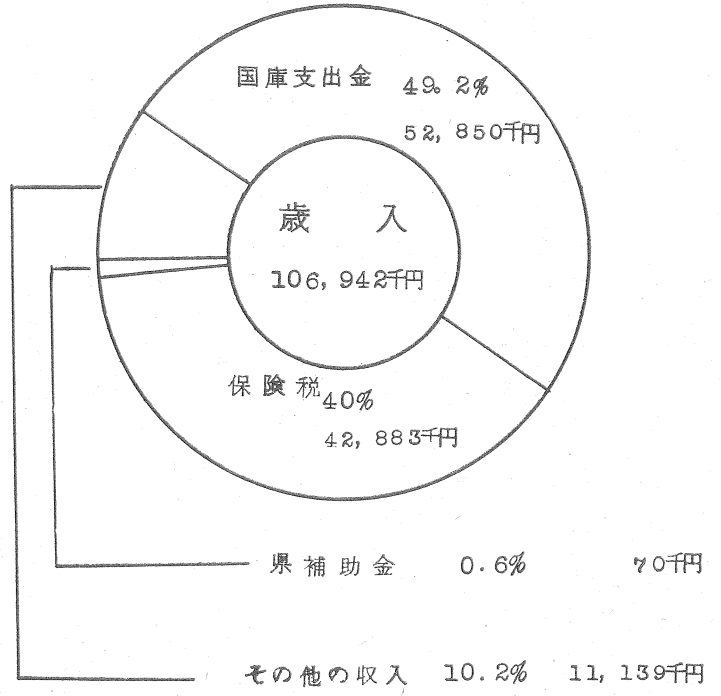
一、〇七〇名
計 四、一九六名
となつており対象者数と比較すれば五四%の受診率よりなく市民の二協力を切に望んでおります。

年令別による受診状況は六才未満の幼児や、六十才以上のおじいさん、おばあさん方が大変少なく、せつかくの好機をみすく逃しているわけです。

市ではこの機会に保健婦活動として、四十才以上の皆さんには血圧測定もいたし高血圧に対するご相談にも応じておりますが、高血圧者(百八十以上の方)は六%以上もあり、楽しい老後のくらしに、一まつの不安を感じさせます。

お年寄りのある各家庭の主婦の皆さんはできるだけ、お年寄りの日常での食生活は塩分を少目にされるよう特にご注意下さい。

六才未満の幼児に対するツペリクリン反応では陰性のお子さんが大部分であります。判断の際においでにならない方が多くお子さま



第1表

八 市 別
結核死亡率と罹患率

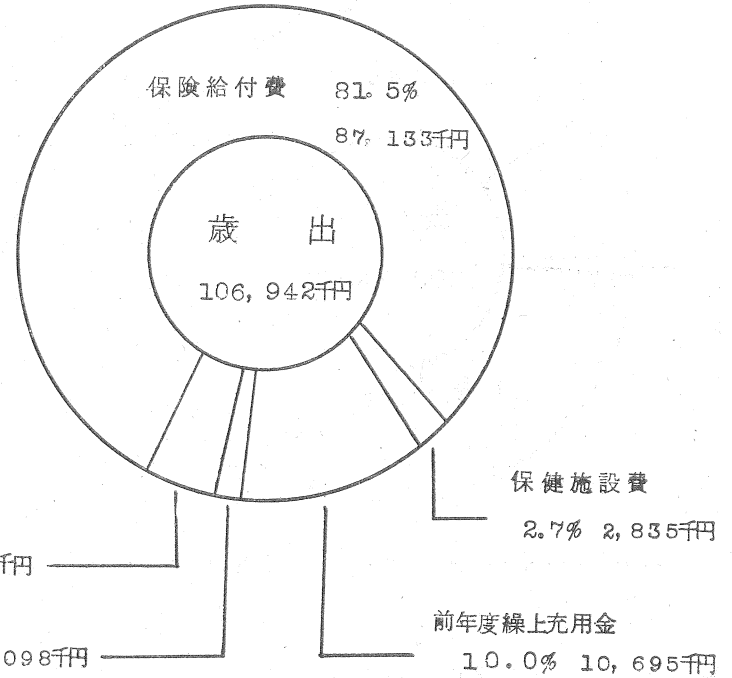
(87年人口 10万対)

区 分	県平均	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市
死亡率	38.7	31.6	31.3	32.3	29.9	48.2	43.5	44.8	45.3
罹患率	439.6	457.4	447.0	428.0	594.9	531.6	271.9	417.8	600.5



(県衛生部88年統計より)

※んのために悲しいことだと思つています。勿論この人達にはBCG予防接種が必要なのですが、あまりに関心が無いようでおさない生命を健やかに育て上げるためにもより一層の御認識をいただきたいと思つています。火事は早く見つけて早く消



昭和 89 年中における住民の死亡者死因別表

(むつ保健所よりの資料による)

民生課

月 別 病類別	1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		年 間 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
脳溢血	1	4	4	2	1	2	5	6	4	2	1	2	1	2	1	1	2	1	3	3	4	2	6	1	61
悪性腫瘍	2	0	2	2	2	1	2	3	1	2	2	1	1	1	1	1	4	2	2	3	1	1	1	1	36
結核	1		2		2		2		1		1		1		2		3		1	3	1	1	1	1	26
心臓疾患	1	1		1		2	1	1	1	1	1	1	3	1			1		1	1	1	1			21
気管支炎及び肺炎	2					1		1		1	1	1	1	1	1	1							2		12

結核菌は皆さんのすきをねらいものです。早く治療すればする程治りも早く見つけて発病したならすぐ治療できるように絶えず注意したいものです。早く治療すればする程治りも早いものです。結核菌は皆さんのすきをねらいつて何時身体に入るかわ

かりません。年に一度は必ずレントゲン検査を受けることに心がけましょう。

保健婦から

この度市で行いました、結核検診で、ツベルクリン反応の注射をしました方（三十才以下の方）

今年はじめ赤く出ました方（陽性）は、この後一年位の間が、もつとも発病し易いという事を御存知でしょうか。特に御子様は海水浴、登山等、激しい運動と長時間直射日光にあたる事

は避けなければなりません。日常偏食などしない様に、栄養、睡眠も十分に、風邪をひかない様に、健康を見守って下さい。風邪が長くなつた時、熱の出た時は、早速お医者さんの診断を受けて下さい。

尚BCG接種をして、「カサブタ」が出来ましたら、清潔なガーゼか脱脂綿でカサビタをはがし、膿をしぼり出し、マキユロをつけて乾燥して下さい。入浴した後でも前の通りに処置して下さい。

国民年金とわたし

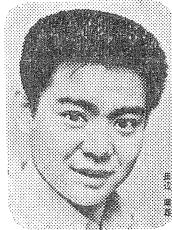


ハタチになって国民年金にはいる義務があるなんて全然知らないことでした。そんなわけですから、初めて国民年金のことを伺った時も、一体、なんのことだかさっぱり分かりません。いろいろ説明をおきしたあとでも今の私には、なんだか気も遠くなるような将来のどう考えても関係のないお話のように感じたわけ

です。

「結局、生命保険のようなものなんですね」と私。「そんなふうに理解されると困るんですが……」当惑顔の担当のおじさんの話を、さらによおしく聞いてみて、びつくりしました。みんなが住みよい、暮のよい、ながいきのできる国にしよう、そのために力を合わせ、腕を組んでいこう。そういう考えのもとに、国民年金の制度が生まれたんだということがようやく納得できたわけです。

歌手 梓みちよ



ちかごろ、日本人の平均寿命がのびて、おとしよりがふえてきたとききました。そして、この傾向はこの先も、さらに続いてゆくといえます。そうなる、若い間はべつとして、老人になつてからの生活は、決して楽しいものとはいえなくなるといえます。ヨーロッパなどの国の公園で、老人が一人ぼつんとベンチに腰掛けて日向ぼっこしている写真を見れば、よくみかけますが、そ

この国民年金に加入しなければなりません。

該当しながら届出をしていない人がおそく加入しても保険料は該当した年度から保険料を納めねばならず負担を重くします。早く届出をして、自分と家族の生活保障を確立して下さい。保険料は市役所で発行する納付書で毎月銀行に納めればよく、銀行に遠いところでは組合で集金しています。係の職員も出かけて行きます。

国民年金は全国で四千五百万人の人が加入して、今では、なくてはならないものになっています。年金額も年々引上げられるようになっており、生活保障も充実してきています。国民年金は、私達の生活を保障してくれる制度です。届出はきちんとしておきましょう。

んな時、特に強くそれを感じます。

老人の生活だけに限りません。身体障害者の人や母子家庭の方々の生活の実態を、話にもきき、また、みるにつけても、こうした人たちの毎日を明るい楽しいものだと考えます。それは私一人だけの希いではなく世の多くの人が希っていることでしょう。そうしたみんなの希望と精神が実のつて、国民年金の制度ができたわけですね。私も、この制度ができたことをたいへんにうれしく思っている一人です。

歌手 田辺靖雄

むつ市立図書館

新刊図書案内

高校生の進路案内

—大和書房

吸われざる唇（講談社）

林美美子の生涯—大和書房

あなたも長生できる（主婦の友社）

三木屋町通り（中央公論社）

これからの家庭教育（大阪教育図書）

血圧の不安からの解決（鳴谷著）

愛の追憶（光文社）

真実一路（主婦の友新書）

親子勉強（池田書店）

新しいしつけ（毎日新聞社）

楽しい婦人学級（文教書院）

お母さんこそ最良の家庭教師（東都書房）

経済学はむずかしくない（講談社）

物語審史（人物往来社）

巨視的しつけ（筑摩書房）

三才までにこれだけは（あすなろ書房）

愛と死をみつめて（大和書

房）

愛と死をみつめて（大和書

房）

愛と死をみつめて（大和書

房）

愛と死をみつめて（大和書

房）

国民年金は、老後の保障

をすると同時に、老令年金を受給するまでの間に家庭内に起る事故に対しても色々の保障をする「しくみ」になっております。

◎母子年金

夫を亡くした母と子に

◎障害年金

大きなケガをした場合に

◎遺児年金

両親を亡くした子供に

国民年金に加入する義務

がありながら、まだ届出を

していない人がおります

二十才以上の人は他の年金

に加入していない限り必ず

精神の障害者に

結核の重い人に

◎遺児年金

両親を亡くした子供に

国民年金に加入する義務

がありながら、まだ届出を

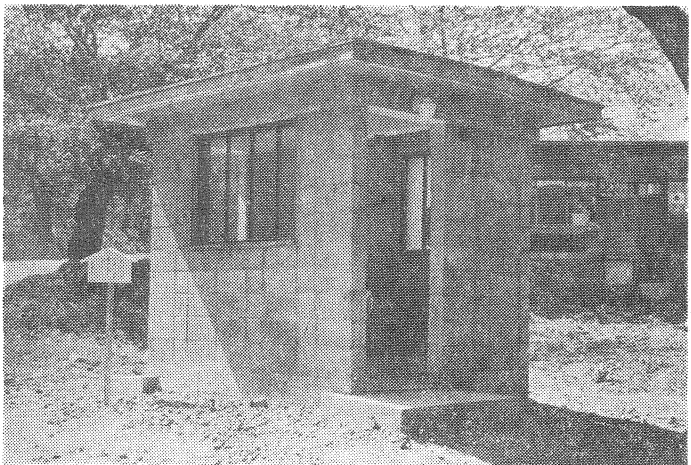
していない人がおります

二十才以上の人は他の年金

に加入していない限り必ず

臭いところをキレイに

牛のブルセラ病防止



公衆便所は

- ▼田名部神社境内
 - ▼本町川沿い
 - ▼大湊新町
 - ▼宇田三叉路下
 - ▼恐山境内
 - ▼釜伏山山頂
- の六ヶ所にあります。
公共場は、ともすれば汚れがちです。汚さないように気をつけたいものです。
この公衆便所は、地元の人々に管理をお願いしてありますので、町内の皆さんの奉仕でいつもきれいにしてもらっています。一人の不注意で皆さんが迷惑します。よそからむつ市においでになった人も使用してください。
汚れやすいものほど、きれいにすると気持ちのいいものです。皆さんの御協力を切にお願ひします。

房) 新刊案内続き

- インカ探検記(泉貴美子著)
- 異情の門(東都書房)
- 名作集昭和篇(新潮社)
- 鯨(河出書房新社)
- 名作集大正篇(〃)
- 梅崎春生集(新潮社)
- 堀田善衛集(〃)
- 大岡昇平集(〃)
- 武田泰淳集(〃)
- 名作集明治篇(〃)
- おふる漫筆(三和図書)
- 名作集昭和篇(新潮社)
- 江分利満氏の華麗な生活(文芸春秋)
- 僕と彼女たち(講談社)
- 叫会の要領(知性百科文庫)
- 絢爛たる流離(中央公論社)
- 日本の知恵西洋の知恵(三笠書房)
- 夜の鶴(河出書房)
- 勉強の条件(創元社)
- 炎は流れる(文芸春秋)

ブルセラ病は牛の流産を主な症状とする病気で、これにかかると流産を起したり、妊娠しなくなります。しかし普通の病気のように熱が上つたり、食欲がなくなるようなことはほとんどないので、かかってもちよつと分らない場合が多い慢性の病気です。
ブルセラ病にかかった牛は治療が困難なことと、ほかへの伝染源となるため国の法律によつて殺さなければなりません。農家にとつては大きな損害となります。
これを予防するためには、次のことを守らなければなりません。

- 1 定期時に血清診断をうけ、常に健康であることを確かめること。病牛は感染源とならないうちに淘汰すること。県では法律にしたがつて県下全部の牛を一年一回、ブルセラ病検査をするようにしています。その時期は、地域によつて多少差はありますが大体九月〜十二月です。
- 2 牛を購入する場合は、必ず家畜保健衛生所長の検査証明書のあるものを購入すること。
- 3 流産した場合は、血清診断をして原因を調査すること。
- 4 かかった牛は、淘汰することはもちろん、牛舎や病牛が接触したものは消毒し、ねわらは焼却して下さい。

- 彩色江戸切絵図(文芸春秋)
 - 眠狂四郎無頼控(光風社)
 - 南の男(新潮社)
 - 地域子ども会入門(新評論版)
 - びつくり箱殺人事件(東方社)
 - ケネディ暗殺の真相(弘文堂)
 - 手紙の書き方百科
 - 植物百科図鑑(集英社)
 - 幼児を賢く育てる法(三一新書)
 - 自己表現術(光文社)
 - そのほかたくさんあります
- ご利用下さい。

